ろろしとおきたい The leves on



題字・童絵・文/池原昭治氏

市内の文学碑(慈眼寺)

[祝婚歌]で有名な詩人、吉野弘さんは、狭山市をこ よなく愛し、昭和52年に第四詩集『北入曽』を発表し ました。優しさや温かさを感じさせる詩は、世代を超 えて今なお多くの人に愛読されています。

吉野さんの眠る入間川の慈眼寺には、吉野さんの 詩が刻まれた石碑が2基あります。その石碑には吉

野さんの詩である「草」と「命は」の 詩がそれぞれ記されています。

市内の文学散歩をお勧めします。 一度訪ねてみてください。



編集後記

取材に出ることが少なくなる中、足を運んだの は市内の桜の写真撮影。花見こそできないもの の、例年より早く花を付けてくれた桜を見て、 前向きな気持ちになりました。(い)

まもなく新茶の季節です。青々とした茶葉、そし て味に深みのあるこの時季のお茶は格別です! 地元の名産である狭山新茶、皆さんもご家庭で ゆっくりと味わってみてください。ゆ

通算13年の広報課勤務で、数え切れないほど 多くの方にお会いし、取材させていただきまし た。お聞きした話は私の宝。出会えたすべての

広報さやまへのご意見・ご感想は はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380 狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111 FAX 04-2953-1117



















●青じそ10枚 ●ニンジン少々 ●かいわれ大根1パック

A •みりん大さじ2 •しょうゆ大さじ2

練りごま大さじ2すりごま大さじ1

だし汁大さじ2~3ショウガ汁大さじ1と1/2

作り方

①カツオを7~8mmの厚さに切り、Aとあえる

②青じそ以外の野菜を全て千切りにして、混ぜる

③②を皿に盛り、カツオを乗せる

43の上に青じそを天盛りにする

※狭山市産のネギを使いました。ネギには血行促進や老化防止、発がん 抑制などの効果があるといわれています

